



● 4 機関合同で特殊車両の取締りを実施

くまさかまち

みきまち

平成29年11月14日（火）、加賀市熊坂町の国道8号加賀特殊車両指導取締基地と、同市三木町の北陸自動車道加賀インターチェンジで金沢河川国道事務所、石川運輸支局、石川県警察本部、中日本高速道路（株）金沢支社の4機関合同による特殊車両の取締を実施しました。

特殊車両とは、大型トレーラ、大型クレーン等の車両の幅、高さ、重量、長さ等が道路法に基づく「車両制限令」の制限値を1箇所以上超える車両のことを言います。

特殊車両の過積載は、道路や橋等を劣化させ、道路損傷や重大事故の原因となるため、特殊車両は道路を通行する時、通行許可書を携帯する必要があります。

しかし、無許可で通行する違法な大型車両が絶えない実状を踏まえ、道路法を理解して頂き、事故を未然に防ぐことを目的に、金沢河川国道事務所では定期的に特殊車両の取締を実施しています。

今回の取締の結果、国道8号で5台、北陸自動車道で1台、合計6台の特殊車両を確認し、この6台の特殊車両のうち、国道8号で総重量超過違反1台の車両が確認され、警告書を交付しました。

今後も警察を初めとする関係機関と連携して、道路保全、重大事故防止に向けた取り組みを継続します。



【特殊車両取締の様子】

関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1117_1.pdf



●除雪出動式、車両移動訓練の実施

金沢河川国道事務所は、平成29年11月1日より「道路雪害対策支部」を設置し、今冬の除雪作業を実施します。本格的な降雪期前の平成29年11月15日（水）に金沢市南新保の金沢国道維持出張所を会場として、除雪出動式および車両移動訓練を実施しました。

①除雪出動式の実施

当日の会場には、受注者等関係者約50人が参加し、富山英範金沢河川国道事務所長の挨拶の後、受注者を代表して沢田工業株式会社の喜多一也金沢営業所長が「速やかな行動で安全かつ確実な除雪作業を実施する」決意を表明しました。



【除雪出動式の様子】

②車両移動訓練の実施

除雪出動式終了後、引き続き受注者等関係者約60人が参加して、車両移動訓練を実施しました。

当日の訓練は、「集中的な降雪等により走行不可能となった乗用車、トラック等が道路を封鎖した」、という現場を想定して行いました。

現場に到着した受注者は、走行不可能になったトラックを除雪車で牽引し移動する訓練や、放置された乗用車を簡易ジャッキを用いて人力で路肩に移動する訓練等を行いました。

参加者は本番を意識し、真剣に訓練に取り組みました。



【車両移動訓練の様子】

●今冬初めて凍結防止剤散布、除雪車出動

①凍結防止剤散布車の初出動（平成29年11月19日）

平成29年11月19日（日）、気温低下に伴い路面凍結の恐れがあったため、国道470号能越自動車道みいまちすえのと里山空港IC～穴水IC間（輪島市三井町洲衛～あなみずまちくのぎ穴水町此木間）で、今冬初めて「凍結防止剤散布車」が出動し、凍結防止剤を散布しました。

昨年より11日早く、一昨年より28日早い出動となりました。

【凍結防止剤散布車初出動】



②除雪車の初出動（平成29年12月6日）

国道159号及び国道470号で5cm以上の路面積雪が観測されたため、平成29年12月6日（水）午前3時30分に、金沢河川国道事務所管内で今冬初めて「除雪車」が出動しました。

昨年より10日早く、一昨年より39日早い出動となりました。

今冬も降雪期に備え、迅速な出動・除雪作業を目指した除雪体制の確立と共に、効率的な除雪作業を目指します。



【除雪車初出動】

関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1119_1.pdf

みちなび石川

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1206_1.pdf

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/douro/michinavi/index.html>

●県境をまたいだ道路管理者との調整会議を開催

平成29年11月21日（火）に富山県高岡市で「富山・石川広域情報連絡会議」を、11月27日（月）には石川県金沢市で「石川・福井県境広域情報連絡調整会議」を開催しました。

本会議は、北陸自動車道、能越自動車道、国道、県道の県境部における良好な冬期道路交通を確保し、道路管理者間の連携を図ることを目的に、毎年開催しています。

当日の会議では、今冬の道路除雪計画、車両移動訓練・情報伝達訓練等の実施報告やGPSによる除雪車位置情報の活用事例等の紹介の後、異常降雪時の連携、情報共有について議論を交わしました。

金沢河川国道事務所は、今冬も良好な道路交通を確保するため、各道路管理者と連携した取り組みを継続します。



【富山・石川広域情報連絡会議】



【石川・福井県境広域情報連絡調整会議】



関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1120_1.pdf

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1124_1.pdf

●雪みち安全走行の注意喚起を実施

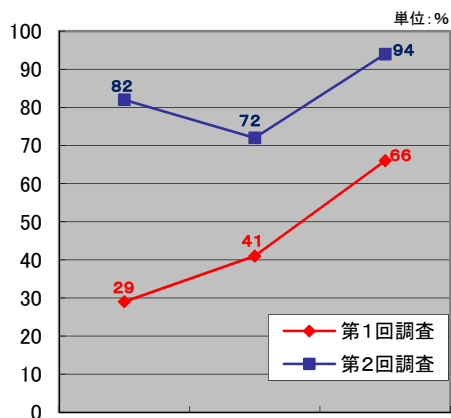
平成29年11月28日（火）と12月11日（月）、国道8号津幡北バイパス（上り）チェーン着脱場、国道8号道の駅「こまつ木場湯」、国道470号能越自動車道七尾氷見道路能越県境PA（石動山側）の3箇所で、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行を呼びかける、雪みち安全走行に関する注意喚起を金沢河川国道事務所、各警察署、石川県トラック協会が合同で開催しました。

今回、冬用タイヤ装着率調査を実施した結果、第1回タイヤ装着率は66%（調査台数258台）、第2回タイヤ装着率は94%（調査台数197台）でした。

平成27年度から平成29年度までのタイヤ装着率調査を見比べてみると、第1回、第2回ともに前年度、一昨年度より装着率が増加しており、また、平成29年度の装着率は第1回、第2回ともに過去最高の装着率となっています。これは、雪みち安全走行に対するドライバーの関心の高まりを示す結果と考えられます。

冬期の道路は、突然の降雪や急な気温低下等による路面凍結等が発生することがあり、普通タイヤのままでは、スリップ事故や登坂不可能等の交通障害が発生しやすくなります。

雪みちでの安全な走行のために、引き続き冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行、すり減ったタイヤの交換等、ご協力をお願いします。



平成27年度 平成28年度 平成29年度
【平成27～29年度タイヤ全体装着率調査結果グラフ】



【タイヤ装着率調査】

関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1124_2.pdf

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1129_1.pdf

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1212_2.pdf

●大雪に備え、情報伝達訓練を実施

平成29年12月4日（月）、本格的な降雪期を前に、異常降雪時における情報伝達の徹底や、対策協議の迅速化・効率化を図ることを目的に、金沢河川国道事務所、石川県、金沢市、中日本高速道路（株）金沢支社、石川県警察本部、金沢地方気象台の合同による、情報伝達訓練を金沢河川国道事務所で開催しました。

当日は、県内での異常降雪により、北陸自動車道や国道で事故や立ち往生等が発生したという条件を想定し、関係機関の道路情報や降雪情報の収集や伝達、国道8号の集中除雪、迂回路検討ならびに北陸自動車道のICの除雪応援という内容の机上訓練を実施しました。

関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1130_1.pdf



【情報伝達訓練】

●道の駅「めぐみ白山」登録証伝達式を開催

平成29年11月17日（金）、国土交通省道路局で道の駅「めぐみ白山」が「道の駅」として登録されました。石川県内では26番目の「道の駅」であり、同日登録の道の駅「雨晴」^{あまはらし}（富山県高岡市）^{たかおか}を合わせると、北陸地方整備局管内の「道の駅」は80箇所になりました。

これを受けて平成29年12月1日（金）、白山市役所にて道の駅「めぐみ白山」の登録証伝達式を開催しました。

富山英範金沢河川国道事務所長は“他の「道の駅」にはない、約5万台の交通量を持つ国道8号のポテンシャルをフルに発揮し、地域に根差した「道の駅」にしてほしい”と激励しました。

また、和田善亮駅長候補からは、販売予定の特産物や施設整備の内容についての紹介があり、登録証を手にした山田憲昭白山市長は、“海から山までの豊富な資源を最大限に利用し、市民が親しむ「道の駅」にしていく”と抱負を述べました。

現在、道の駅「めぐみ白山」は白山市と国土交通省金沢河川国道事務所が一体となって、施設の整備を進めています。

平成30年春のオープンに向けて、皆様に広く愛される「道の駅」となることを期待しています。



【道の駅「めぐみ白山」登録証伝達式】

左：山田憲昭 白山市長

右：富山英範 金沢河川国道事務所長



【道の駅「めぐみ白山」イメージパース】

関連記者発表資料

白山市 Facebook

道の駅「めぐみ白山」工事NEWS

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1127_1.pdf

<http://www.hrr.mlit.go.jp/press/2017/11/171117dourobou.pdf>

<http://www.facebook.com/hakusancity>

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/paper/megumihakusan.html

●国道159号金沢東部環状道路（山側環状）^{かみやち}神谷内～^{ひがしながえ}東長江間が4車線化開通

金沢河川国道事務所では、金沢東部環状道路の4車線化を進めています。

このうち、神谷内～東長江間（L＝1.8km）が、平成29年12月9日（土）午前11時に開通しました。

これに先立ち、同日午前10時より、金沢星稜大学の稲置講堂（稲置記念館5階）で開通式を開催し、出席した来賓や周辺住民等約200名が、開通を祝いました。

開通式は式辞、来賓祝辞、事業報告、テープカット、アトラクション等があり、アトラクションでは地元の小坂小学校児童による合唱が披露され、開通に花を添えました。



【広報パネルの展示】



【テープカットの様子】



【小坂小学校児童による合唱】

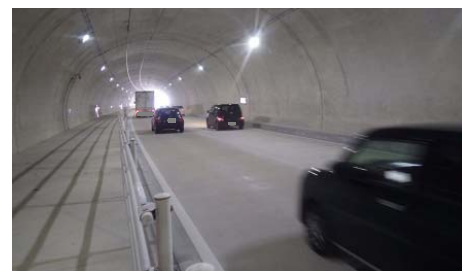


神谷内



東長江

【4車線化開通後】



御所トンネル（Ⅱ期線）

関連URL：記者発表資料

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1102_1.pdf

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h29/p1204_1.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 澤山 雅則

電話 076-264-8800（代表） F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL：<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL：<http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>